



あなたの周りで労災は増えてませんか？

農業事業者の方のための労働安全対策セミナーを開催しました。

大淀労働基準監督署では、令和5年2月24日（金）に大淀町文化会館視聴覚室において、「あなたの周りで労災は増えてませんか？農業事業者の方のための労働安全対策セミナー」を開催しました。

農業作業中の死亡災害は、全国的に毎年発生しており、昨年当署管内においても、労働者ではないものの農作業中に死亡する事故も発生していることから、奈良県南部農林振興事務所や奈良県農業協同組合にも協力を呼びかけ、参加者を当署管内に限定せず、農業の労災保険特別加入者も含めて広く参加勧奨を行ったところ、農業事業者、農協関係者のほか、管轄外からも参加があり約25名の参加者が熱心に耳を傾けました。

当署は、全国的にも有数の柿の生産地域（五條市西吉野町）を管轄していることから、その収穫作業の際に脚立から転落する災害が非常に多く発生しています。そのため、脚立からの墜落・転落災害防止や腰痛の防止等、労働災害を防止するための労働安全衛生関係のルールを中心に説明し、労務管理のポイントや、農業における労災保険制度等も交え幅広く説明しました。当署としては、こういった取り組みが全国的な取り組みとなり、農業における死亡災害ゼロに繋がる契機となればと考えています。



大淀労働基準監督署 監督・安衛課



開講挨拶を行う藤本署長



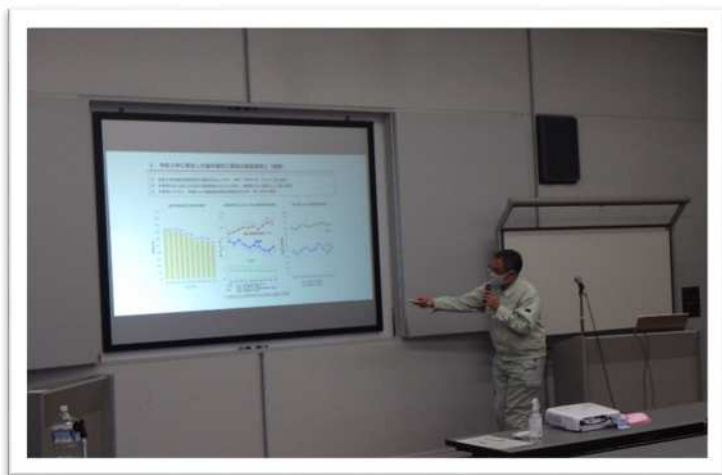
農業従事者の労務管理のポイントについて説明を行う田中監督官



農業従事者の労働者性について説明を行う赤土課長



大淀労働基準監督署 監督・安衛課



農作業安全の基礎知識について説明を行う

奈良県南部農林振興事務所の浦崎係長



農業における労働安全衛生関係のルールについて説明を行う川上専門官



農業における労災保険制度について説明を行う桃田課長